



## グローバルレポートは、子どもに対する企業責任の著しい低下を示しています

総売上高32.6兆米ドルの企業795社を評価

ストックホルム、2023年10月30日 – グローバル・チャイルド・フォーラムとBCG（ボストン・コンサルティング・グループ）は、企業の子どもの権利に関する取り組みについて、これまでで最大規模のベンチマークを発表しました。「The State of Children's Rights and Business 2023（2023年、子どもの権利とビジネスの現状）」と題されたこのレポートは、28の業界にわたる795社の企業を徹底的に評価し、子どもに対する企業責任の大幅な低下を強調しています。

2021年に発表された前回のレポート以降、すべての企業の平均スコアは5.1から4.9に低下し、両レポートの636社のうち、368社のスコアが低下し、下位100社のうち8%のみが改善しました。

「子どもたちのウェルビーイングに対する取り組みが全体的に低下していることは、特に企業が持続可能な開発目標の達成に向けて急ぐべき時期に来ていることを考えると、憂慮すべきこと以外の何ものでもありません」と、グローバル・チャイルド・フォーラムの事務局長、Katarina Mellström氏は述べています。「世界最大の企業は、状況に対処し、基準を引き上げるために、計り知れない倫理的責任を負っています」

調査対象となった企業は、マーケティングやラベリングといった市場影響の分野で、最も弱いパフォーマンスを示しました。総合スコアは10点満点中わずか2.2点で、改善の余地があります。

報告書によると、ベンチマークの企業の87%が児童労働ポリシーを持っていますが、監査やその他のサプライヤー評価を通じてこれらのポリシーをフォローアップしている企業はわずか49%で、児童労働のインシデントやリスクについて報告している企業はわずか30%です。児童労働者の数が1億6,000万人を超えるに至った今、これらの調査結果は深く憂慮されています。

BCGのマネージングディレクター兼シニアパートナーであるJohan Öberg氏は、「企業が最も重要な点で覚束ないことは明らかであり、包括的なアプローチの必要性を示しています。子どもたちのウェルビーイングに投資することは、倫理的な選択であるだけでなく、持続的なビジネスを構築するための交渉の余地のない必要性であることを認識しながら、これらの欠点に集団的かつ個別に対処する必要があります」と述べています。

報告書の中で励みになる発見の1つは、トップ100企業の75%が改善を示したことです。企業が子どもの権利への取り組みにおいて一定の成熟度に達すれば、つまり、子どものウェルビーイングと企業の短期的な利益とのバランスをとる枠組みが整えば、改善される可能性が高くなることは明らかでしょう。

テクノロジーおよび通信セクターは引き続き最も好調なセクターですが、エネルギーおよび公益セクターは最大のパフォーマンス低下を記録しています。

地域別のスコアも大きな変化を示しており、中東と北アフリカでは最低スコアが記録されています。欧州企業は、2021年以降、若干の落ち込みはあるものの、依然として最高の平均スコアを維持しており、2024年にはより厳格なEU法が導入されるため、その主導的地位はさらに強固なものになると予想されます。

報告書はまた、成績優秀な企業がさまざまな地域やセクターに分散していることも強調しており、子どもの権利への取り組みが地域や業界によって制限されていないことを示しています。

レポート全文は[こちら](#)からご覧ください。

#### メディア連絡先：

**Jenny Harler**

+46 73 904 8585

[jenny.harler@scencia.com](mailto:jenny.harler@scencia.com)

**Linda Ravin Lodding**

+46 72 387 0248

[linda.lodding@globalchildforum.org](mailto:linda.lodding@globalchildforum.org)

#### グローバル・チャイルド・フォーラムについて

スウェーデン王室によって2009年に設立されたグローバル・チャイルド・フォーラムは、革新的な思考、知識の共有、ネットワーキングに特化した、子どもの権利とビジネスのための主要なフォーラムです。私たちは、世界の子どもたちのために、豊かで持続可能な公正な社会を実現するために、社会のあらゆる部分と協力し合うビジネスの力と責任を信じています。グローバル・チャイルド・フォーラムはフォーラムだけでなく、企業が子どもの権利を事業やコミュニティに統合する機会を引き出すために設計された、研究の視点、ベストプラクティス、リスク評価ツールを提供します。詳細については、[www.globalchildforum.org](http://www.globalchildforum.org)をご覧ください。

#### ボストン・コンサルティング・グループについて

ボストン・コンサルティング・グループは、ビジネスや社会のリーダーと協力して、最も重要な課題に取り組み、最大の機会を捉えています。BCGは、1963年に設立されたとき、ビジネス戦略のパイオニアでした。今日、当社はクライアントと緊密に協力して、すべてのステークホルダーに利益をもたらすことを目的とした変革的アプローチを採用しています。これにより、組織が成長し、持続可能な競争優位性を構築し、社会にポジティブな影響を与えることができます。

当社の多様なグローバルチームは、業界や機能に関する深い専門知識と、現状に疑問を投げかけ変化を促すさまざまな視点を持ち合わせています。BCGは、最先端の経営コンサルティング、テクノロジーとデザイン、企業およびデジタルベンチャーを通じてソリューションを提供します。当社は、クライアントの繁栄を支援し、世界をより良い場所にすることを目標に、ファーム全体、そしてクライアント組織のあらゆるレベルにおいて、独自のコラボレーション・モデルで仕事をしています。